

令和6年度シラバス

診療放射線科科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
病理学 I		講義	松崎 敏幸	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	3 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>疾病をその成り立ち方(本質)から幾つかの категория に分類し、人間の生理機能との関連において病気の本質を学ぶとともに、疾病相互の関係について理解する。</p>				
授業の到達目標				
<p>各臓器の生理学的、解剖学的特質との関連から疾病を述べる。総論で学んだことを“縦糸”、各論を“横糸”として総合的に疾病を列挙する</p>				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス、病理学の歴史、細胞について			
2	(総論) 病因と再生医療、退行性病変			
3	(総論) 修復と再生、進行性病変			
4	(総論) 循環障害、炎症			
5	(総論) 炎症(急性、慢性、特異性)			
6	(総論) 感染症について			
7	(総論) 免疫及び腫瘍マーカー			
8	(総論) 先天性異常			
9	(総論) 腫瘍(病期、分類含む)			
10	(総論) 代謝障害			
11	(総論) 老化			
12	(各論) 循環器			
13	(各論) 呼吸器/中間試験			
14	(各論) 上部消化器(口腔～胃)			
15	(各論) 下部消化器(腸～肝、腹膜)			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	試験の評価		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
シンプル病理学 改訂第8版	笹野公伸、他	南江堂		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
わかりやすい病理学 改訂第7版	岩田隆、他	南江堂		
カラーで学べる病理学 改訂第5版	渡辺照男	ヌーヴェルヒロカワ		
自由記載				
備考				
<p>将来、医療現場に於いて、CPC(病理・臨床カンファレンス)などで病因、予防、治療、及び予後など医療の重要な役割に対処出来る為にも、病理学的基礎知識を習得し、医学の進歩に貢献できる医療人になれる様、講義の目的としたい。</p>				